

JOC ジュニアオリンピックカップ  
全国ユース選抜マウンテンバイク大会 2023

大会報告書

全国ユース選抜マウンテンバイク大会実行委員会

(白馬村、白馬村教育委員会、公益財団法人日本自転車競技連盟、白馬さのさか観光協会、一般社団法人MTBリーグ)



競輪の補助事業

この大会は、競輪の補助を受けて実施いたしました。

<https://jka-cycle.jp>



白馬村  
HAKUBA VILLAGE



MTB  
League

# JOCジュニアオリンピックカップ 全国ユース選抜マウンテンバイク大会2023

## 大会概要

### 大会要項抜粋

#### 1:主催

全国ユース選抜マウンテンバイク大会実行委員会

(白馬村、白馬村教育委員会、公益財団法人日本自転車競技連盟、白馬さのさか観光協会、一般社団法人MTBリーグ)

#### 2:後援

長野県、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人JKA、白馬村観光局、

一般財団法人日本自転車普及協会、一般財団法人自転車産業振興協会、一般社団法人自転車協会

#### 3:協力

長野県自転車競技連盟、白馬スキークラブ、株式会社ダイナコ

#### 4:協賛

全農長野 シマノ オージーケーカブト 井上ゴム工業IRC リズムジャパン

オーブスハピアA・コープ白馬店 スペシャルイズドジャパン FINISH LINE ミヤタサイクル BMC

YAMANeko BIKE スパイシー ジャイアント トレック・ジャパン チャンピオンシステム・ジャパン

フルマークス ザ・ビック白馬店 BikeShop CLAMP アウトドアスポーツ 846 キヤノンデール・ジャパン

AEON BIKE TOPEAK Taokas Japan TIOGA SR SUNTOUR (予定含む、順不同)

#### 5:期日

2023年8月5日(土)~2023年8月6日(日)

#### 6:会場

白馬クロスカントリー競技場 スノーハープ

長野県北安曇郡白馬村大字神城 3003

#### 7:実施種目

マウンテンバイク/クロスカントリー・オリンピック

#### 9:競技規則

2023年版(公財)日本自転車競技連盟競技規則、UCI 競技規則、および大会特別規則による



この大会は競輪の補助を受けています。



白馬村  
HAKUBA VILLAGE



MTB  
League

## JOCジュニアオリンピックカップ 全国ユース選抜マウンテンバイク大会2023

### 大会報告／内容、および成果

未就学児、小学各学年(男女別)、ユース(アンダー15、アンダー18男女別)を対象に長野県白馬村 白馬クロスカントリー競技場 スノーハープで、マウンテンバイクのオリンピック種目でもあるクロスカントリー競技を実施し、各クラス優勝者には丸山白馬村長がプレゼンターを務め、選手の健闘をたたえ、チャンピオンジャージを授与し、最上級クラスであるユースには JOC ジュニアオリンピックカップが授与されました。

競技面では、各クラスとも一層のレベルアップが見られ、設置されたコースもより難易度が高いものを望む声も見られました。

土曜日には、ナショナルチームのコーチである小笠原崇裕氏を始め、過去に大会で活躍した選手たちがインストラクターとして安全に走行できるようなレッスンをを行い多くが参加しました。

また保護者向けには、安全で、楽しく競技ができるように『Jr.アスリートのスポーツ障害予防～保護者のサポートの重要性～』を山本葵氏(日本オリンピック委員会ナショナルチーム スタッフ)に、『気を付けよう！子どもの脱水症状～経口補水液療法と脱水症状対策(熱中症予防と対策)～』を小林繁氏(株式会社大塚製薬工場)にそれぞれ行っていただいて、特に安全面についての講習を行いました。

全国から234名の参加申し込みがあり、特に小学生世代がその大半を占めています。まだまだ広がりとしては大きくはないものの若年層のマウンテンバイクへの関心が高くなっていることが、昨年大会同様に感じることができました。

競技のみならず、それぞれの参加者が、他の地区の方との交流などを行い、総合的な大会の価値を高めることで、全国から参集された参加者はもちろんのこと、保護者の皆様にも参加の動機づけを感じていただき、開催地としてもスポーツツーリズムのさらなる振興につながったと思います。



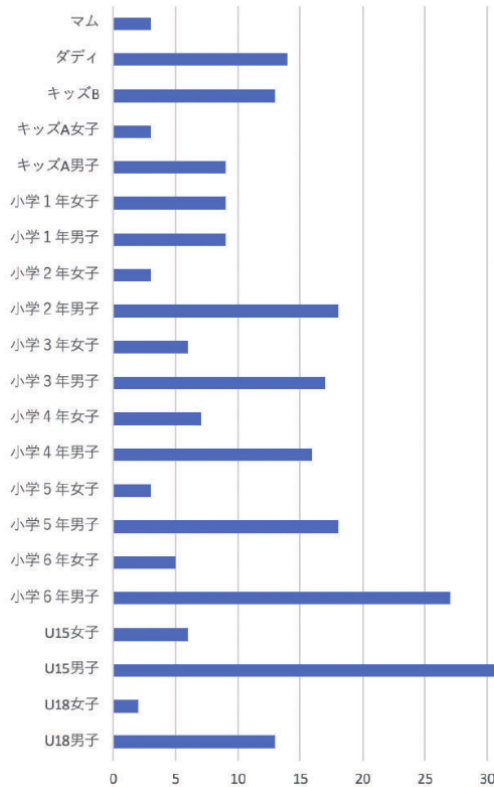
この大会は競輪の補助を受けています。

# JOCジュニアオリンピックカップ 全国ユース選抜マウンテンバイク大会2023

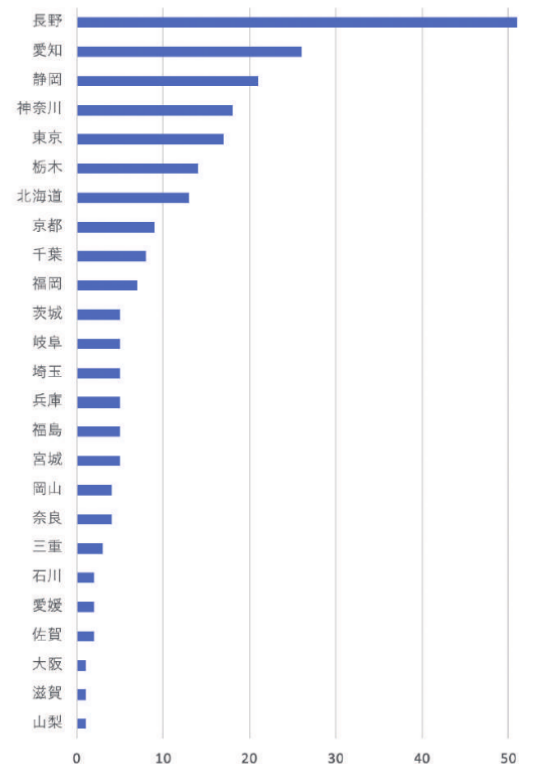
## 参加者

参加申し込み数	
クラス	
U18男子	13
U18女子	2
U15男子	33
U15女子	6
小学6年男子	27
小学6年女子	5
小学5年男子	18
小学5年女子	3
小学4年男子	16
小学4年女子	7
小学3年男子	17
小学3年女子	6
小学2年男子	18
小学2年女子	3
小学1年男子	9
小学1年女子	9
キッズA男子	9
キッズA女子	3
キッズB	13
ダディ	14
ママ	3
<b>合計</b>	<b>234</b>

クラス別参加数



参加者所在分布



2019年233名、2022年293名でしたが、2023年は234名でした。

昨年に比べると1週早い開催日程となったことで保護者の夏季休暇の関係も要因と考えられます。

## 主な競技結果、大会の様様

別添

## JOCジュニアオリンピックカップ 全国ユース選抜マウンテンバイク大会2023

### 次回大会に向けて

昨年大会で実施した人工物設置によるテクニカルセクションを今大会は大幅に難易度を下げて設置し安全面では向上したが、一方で、難易度が低いという意見もあり、安全に技術が求められるようなセクションの設置が必要である。

各年代の優秀な選手が集まる一方で、マウンテンバイクを始めたばかりの選手も出場できる大会であることも必要であることから、競技内容、コース内容、安全面と競技力向上のバランスを整えつつ、楽しい大会として参加できるように工夫をこらす必要がある。

### 本大会の沿革と展望

この大会は毎年の夏に白馬村で開催されているマウンテンバイク大会で、未就学児、小学生から中高生までを対象とした唯一の全国大会です。

前身大会は2005年に、総務省の、全国各地にそれぞれのスポーツのメッカ、拠点を作ることを目的とした「スポーツ拠点づくり推進事業」として白馬村が誘致、その後、2016年には公益財団法人日本自転車競技連盟（会長：橋本聖子氏／当時）と公益財団法人日本オリンピック委員会の将来活躍する選手の発掘、育成を図るプログラムである、「JOCジュニアオリンピックカップ」を冠し、2020年度からは、公益財団法人JKAの「自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業」として新たなステップをはかっています。

国際的にもIOC（国際オリンピック委員会）がユース・オリンピックの開催を始め、若年層の競技の活性化を進めています。自転車競技としてマウンテンバイク種目もあり、本大会から候補選手の選出が行なわれたりと、この大会の役割はますます重要となってきております。

新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となった2022年。毎年の夏の思い出として心に残る、よりよい大会の開催を、多くの協力者と共に目指しています。

あらためて、大会関係各位に感謝を申し上げ、引き続きご支援、ご協力が賜われましたら幸いです。

## JOCジュニアオリンピックカップ 全国ユース選抜マウンテンバイク大会2023

### \* スポーツ拠点づくり推進事業

2004年に小泉元総理の指示を受け、「小・中・高校生対象の全国大会は全国各地で開催されているが、持ち回りの大会も多いことから、全国各地に青少年があこがれ、目標とする「スポーツ毎の拠点」を形成し、スポーツの振興と地域の再生を図るもの」を文部科学省・総務省が共同で実施することになったもの。

### \* 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業

公益財団法人JKAの補助事業で、2020年より、主催の実行委員会の団体である一般社団法人MTBリーグが申請を行っています。(2020年、2021年は新型コロナウイルス感染症関係で大会は中止)

### 資料／関連リンク

大会サイト／一般社団法人MTBリーグ	<a href="https://mtb-l.jp/jocjunior/">https://mtb-l.jp/jocjunior/</a>
公益財団法人日本自転車競技連盟	<a href="https://jcf.or.jp/">https://jcf.or.jp/</a>
白馬村	<a href="https://www.vill.hakuba.lg.jp/index.html">https://www.vill.hakuba.lg.jp/index.html</a>
公益財団法人JKA	<a href="https://www.keirin-autorace.or.jp/index.html">https://www.keirin-autorace.or.jp/index.html</a>

以上